



眠りをさますのは…本物の愛する気持ち

幼稚園の先生による観劇ブラックシアター

『眠れる森の美女』

2024年11月29日 (金)

郡山敬愛幼稚園 2階講堂



みどりの丘のとけいだい

11月29日 (金)	
年長A・うさぎ・もも	9時30分～
年長B・ぞう・ゆり	10時30分～
年長C・いぬ・れんげ	12時45分～
年長D・くま・たんぼぼ	13時45分～



郡山敬愛幼稚園

〒567-0074 大阪府茨木市新郡山2丁目30番5号
 TEL.072-641-1100 FAX.072-641-1044
<https://www.keiai-kooriyama.com/>



～先生達による人形劇の取り組み～

敬愛幼稚園の創始者である「小谷蓮乗」先生は童話や指人形を通して、児童文化活動を永年、取り組んでおられ、(久留島武彦 文化賞受賞) 誕生会等の集会の折、組み立て式の人形劇舞台を設置し、指人形をされ、子ども達の心を揺さぶられていました。本園の先生達も創立当初から「絵画・造形」の研究を重ね、子ども達の発想を形にし、表現の喜びを育てる為の「造形あそび」を工夫してきました。子ども達だけでなく「私達も作る(創る)」ことを通して子ども達に感動の場を提供しようという思いから始めた先生達の人形劇です。1985年(S60年)からスタートし、台本作成、人形、大道具、小道具作り、人形操作、音楽、演出に至るまで全て先生達の手作りです。どうぞお楽しみ下さい。

■□■眠れる森の美女 あらすじ■□■

むかしむかし王国に待ち望んだお姫様が お生まれになりました。

お姫様は オーロラと名付けられ、3人の妖精も駆けつけ、それぞれから贈り物が与えられることになりました。

1つ目は綺麗な歌声、2つ目は世界一の優しさ…3つ目を言おうとしたその時…魔女マレフィセントが現れました。

マレフィセントはパーティーに呼ばれなかったことに、とても腹を立てていました。

そして、オーロラ姫に「16歳の誕生日に糸車の針に指を刺して、死ぬ」という呪いの贈り物をします。どうすればよいのか…と

悩む国王に、妖精から3つ目の贈り物として、「オーロラ姫は本当に死ぬのではなく100年の間ぐっすり眠り続けるのです。そしていつか王子様が現れて その眠りを覚ましてくれるでしょう。」と伝えられました。

呪いを恐れた国王は国中の糸車を燃やし、妖精たちにオーロラ姫を預ける事にしました。それから16年が経ちました。

続きをどうぞお楽しみ下さい♪



☆登場人物☆



王子さま



オーロラ姫



マレフィセント



妖精たち



お妃さま



どうぶつたち